

# 波紋を呼ぶ新制度 現場に聞く①「松阪消防編」 救急車出動は「綱渡り」

3基幹病院の  
「選定療養費」



松阪地区広域消防組合消防本部の渡部救急課長 川井町で

## 要 出動増加 疾患持つ高齢者も増

### 救急救命士の渡部救急課長

### ルポ 地域 深聞

松阪市内の3基幹病院に救急搬送されながらも入院に至らなかった患者から原則7700円(税込み)を新たに選定療養費として徴収する。市が公表した新制度に波紋が広がっている。竹上真人市長も導入の背景に挙げたのが、松阪地域での救急車の出動件数過多と、受け入れる病院医療従事者の過重負担だ。救急救命の現場では何が起きているのか。新制度導入へ向けての課題は、関係者に話を聞いた。1回目は松阪地区広域消防組合消防本部の渡部歩救急課長(救急救命士)。

■救急車の出動件数が増えている原因は。要因は複合的で、一つではないとは思いますが絶対的に言えるのは高齢者の増加です。高齢者は成人に比べて基礎疾患を持つていたり、体調を崩しやすい面があります。それ以外に関しては「自

家用車で行ったら診てもらえないということも救急車呼んだよ」や「あんなところ(消防)に連れて行ってもらおうと片道がただになるやろ」と言われたこともありま

■松阪地区の救急車の体制は。管内の救急車は13台あります。消防署別では松阪中(川井町)に松阪地区広域消防組合消防本部の渡部救急課長 川井町で

■3病院や行政、医師会、消防による検討会議からの「一次二次救急医療体制あり方検討について(報告)」であった「このままの状態が続くと限界を迎え『助かるはずの命が助からない』と。例えば旧市内には5台の救急車が配備されていますが、全て出てしま

3台、松阪南(春日町二丁目)に2台で旧市内は5台。さらに松阪北(嬉野権現前町)に1台、明和(多気郡明和町佐田)に2台、三雲(曾原町)、飯南(飯南町粥見)、飯高(飯高町宮本)、多気(多気町相可)、松阪勢和(同町片野)に各1台です。

と三雲、明和など遠い署から呼ばなければいけない。旧市内で軽症者のた

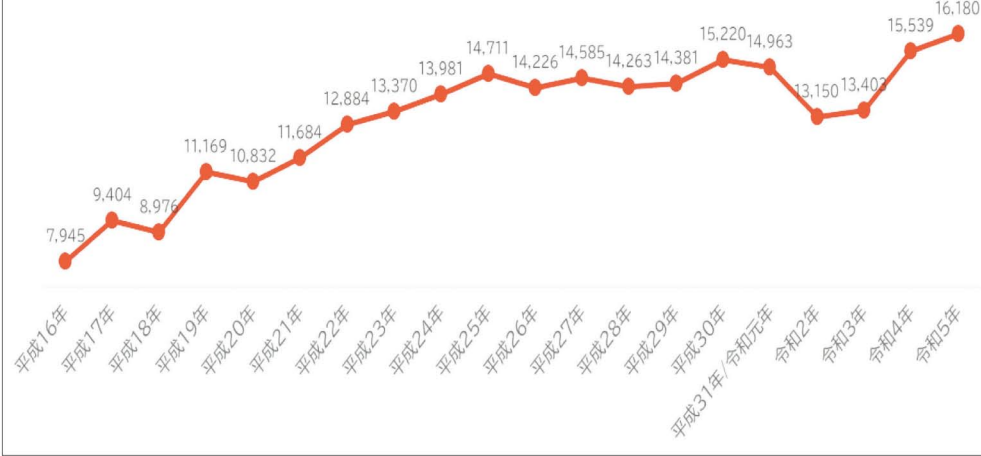
めに救急車が出てしまっ

■3病院で進める新制度では入院に至らなかった軽症者には原則、選定療養費が発生します。一方、報告の「救急搬送人員の内訳(2022年度)」では軽症が56・6%、中等症(要入院)が37・1%。ただ軽症の中には中等症に近い軽症もありま

■新制度について救急隊員の立場から懸念されることは。救急隊員は現場に着くと意識評価をし、血圧などを測定して重症度や緊急度を判定します。そこで本当は救急搬送しなればいけないのに「選定療養費がかかるかもしれないのでやめとくわ」と言われると。7700円がブレーキになってしま

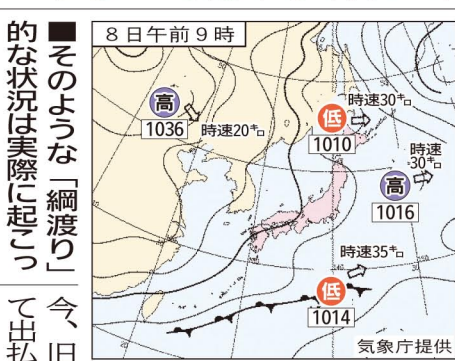
■新制度への期待は。世間一般に誰が聞いても「そういうので呼ぶのは駄目だろう」という不要不急の救急要請が減ればとは思いますが。(次回は13日に掲載予定)

### 救急出動件数の推移



## 入院か否か、自己判断しない 不要不急の通報減には期待

本人に軽症か中等症かは判断できません。救急隊員でも分かりませんが、医師でも通報段階での情報だけでは分かりません。発熱といつても人によって平熱が違ったり、痛みに対する受け取り方も違います。自分で「こ



ポイント予想 <今晚~あす> (日本気象協会) 後6 0% 9 0% 前0 0% 3 0% 6 0%

あすはきょうより 曇曇 1度高

【概況】西の風、引き続き高気圧に覆われ、晴れるでしょう。波の高さは0.5メートル。

あす洗濯物 厚手の物

■今晚の月齢

|    |       |
|----|-------|
| 月齢 | 27.6  |
| 月出 | 5:36  |
| 月入 | 15:14 |

| 週間予報 | 10(土) | 11(日) | 12(月) | 13(火) | 14(水) |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 天気   | 時々    | 時々    | 時々    | 時々    | 時々    |
| 気温   | 13/3  | 11/3  | 13/3  | 14/3  | 17/3  |
| 降水確率 | 20%   | 20%   | 10%   | 10%   | 40%   |

(左は最高、右は最低気温、下の数字は降水確率)

夕刊三重 発行 515-0821 三重県 代表 (059) 編集直通 (059) 電子メール info@ 郵便振替口座 008 夕刊三重 購読 1ヵ月2000円 ©夕刊三重新

杉本記念病院 内科 小児科・皮膚科・リハビリ科 ☎21・5522

松阪地方 2月 最高 12℃ 日出 6:46 日入 17:30

議会の全員協議会にて下

同月24日投票と決める必要がある。



# 選定療養費の新制度 現場に聞く②「医師会編」

## 開業医との役割分担必要

### ルポ 地域深聞

#### 普段から医師と相談を(平岡)

### 「安心して救急医療受けて」

「このままの状態が続くと限界を迎え、助かるはずの命が助からない」「早期治療ができなくなる事態も発生する」。松阪地区の行政、医療、消防関係者で組織する「二次・三次救急医療体制あり方検討会議」が「報告」で窮状を訴えた。選定療養費導入の理由の一つとされる3基幹病院の医師の過重負担。松阪地区医師会の平岡直人会長に医療現場の実態を聞いた。

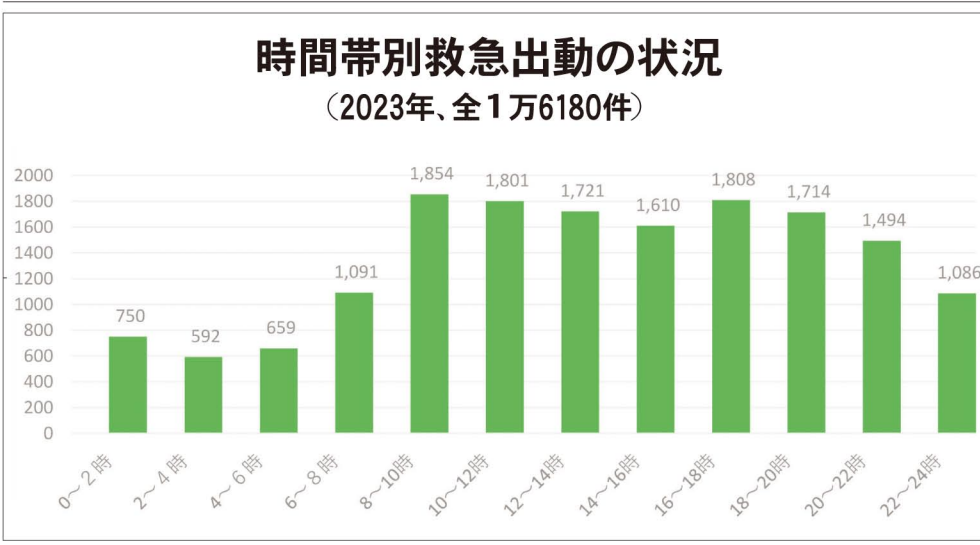
■市による選定療養費の新制度導入公表以降、各メディアで大きく取り上げられています。「救急車の有料化」と皆さんを不安に陥れてしまっているところがありますが、決してそうではないと、まず強調したい。

選定療養費はもともと地域医療支援病院など地域診療所との役割分担を目的に、紹介状なく地域支援病院などに行った場合、病院側に徴収が義務付けられている制度です。制度を厳格化し救急車による搬送患者の軽症者にも適用するところをどうしますか。



平岡直人 会長  
白粉町で

■新制度導入  
3基幹病院の医療現場の実態などについて説明する平岡会長  
松阪地域の選定療養費の新制度 救急搬送された患者のうち入院に至らなかった軽症者から7700円(税込み)を選定療養費として徴収する。全額実費で保険適用外。6月から3基幹病院の松阪中央総合(川井町)、済生会松阪総合(朝日町一区)、松阪市民(殿町)で始める。紹介状持参者、公費負担医療制度対象者と「医師の判断」による場合は対象外。



して3基幹病院に行くというところもあるのではないのでしょうか。それらに對し松阪地域の医療を守

つていかなければいけない、皆さんが安心して使え続ける医療体制を維持していかなければいけないと関係者が協議し松阪地区医師会としても導入に賛同しました。

■3基幹病院の現状は。地域医療支援病院として、また松阪地域の2次救急病院としての役割を果たすことが一番です。これまで輪番制という理想的な救急体制も敷いてきました。しかし役割が果たせなくなってきた。4月に始まる「医師の働き方改革」にかかわらず先生方は以前から

### 軽症でも搬送必要ケース 最終的に医師が徴収判断

入院に至らず  
最終的に医師が徴収判断

■救急搬送の現状などについての受け止めは。「時間帯別救急出動の状況」を見ると8時から22時の出動件数が多いことが分かります。一方で救急患者の状況については平日昼間に救急車で来院する人(2022年4~6月統計)のうち「入院あり」が528人で50.6%、「入院なし」が44人が寄せられた。

非常に疲弊している。(高度な手術などを含む)普段の業務と同時に、救急対応もするので大変な負担になる。松阪地区医師会としても先生の負担を少しでも減らしたいという思いがあります。

■最後に市民の皆さんに呼び掛けなどを。緊急の場合には迷わずに救急車を呼んでください。この制度は救急車を有料化するものではありません。さらに普段から病気の予防、緊急時の備えについてもかかりつけ医とよく相談しておいてください。この機会にかかりつけ医を持つことが非常に大切なことだと再認識してもらいたい。全てはこの地域の住民の安全安心のためです。3基幹病院、診療所それぞれがきちんと役割分担を果たせてこそ安心して暮らせる地域をつくることができます。

### 3基幹病院 6月から実施



ち研究センターで

### プログラミングなど体験 フェスタ「まっさかGIGA」250人参加

松阪市教育委員会は10日午前9時から川井町の市子ども支援研究センターで「第2回まっさかGIGAフェスタ2023」を開催した。小中学生やその保護者ら約250人が来場し、タブレット端末でプログラミング体験やフォト・ムービーコンテストの投票などを行った。コンテストの最優秀賞の市長賞には、小学校1~3年生の部で市立第四小学校2年の吉村隼仁君らが選ばれた。

### フォト・ムービーコンテスト 市長賞に吉村君(小2)ら

テストは写真や動画の編集加工作業から発表までを体験することで、タ

### あすはきょうより 5度高

【概況】西の風日中東の風、おおむね晴れますが、上空の気圧の影響で、午後雲の広がる所があるでしょう。波の高さは0.5m。

| 時間  | 天気   | 気温 | 湿度  |
|-----|------|----|-----|
| 15時 | 晴時々曇 | 18 | 80% |
| 16時 | 晴時々曇 | 13 | 20% |
| 17時 | 晴時々曇 | 12 | 30% |

### 3面 6面 6面 7面

松阪編



# 選定療養費の新制度 現場に聞く③「介護事業者編」

## 誰が「費用払うのか」

(施設側か利用者側か、不確か)

3基幹病院  
6月から実施



介護事業者から見た制度への懸念について話す奥田会長  
＝鎌田町で

奥田会長に聞く(松阪市介護サービス事業者等連絡協議会)

### 救急搬送 大事を取って呼ぶ

#### 責任「どこに発生するか明確に」

■選定療養費の導入について率直な受け止めを。施設でも利用者の体調が急変し救急車で運ばれる。けれども入院せずに

帰ってくるということはありません。そういう時にこの7700円の負担。誰がこれを払うのか。施設側が負担するのか

利用者側に請求するのか非常に不確かです。(新制度の導入について)前もって教えてほしかったなどというのは本音ではあ



介護事業者等連絡協議会」の奥田隆利会長に聞いた。

高齢化する社会に、国は「医療と介護の連携」や「住み慣れた地域で暮らせるまちづくり」を推進する。松阪地区における選定療養費の新制度導入を決めたのは行政、医療、消防の関係者で組織した「二次救急医療体制あり方検討会議」。そこに「介護者の視点」はあるだろうか。介護従事者の思いを通所、入所から福祉用具貸与まであらゆる介護関係者をつくる「松阪市介護サ

りますが認識が甘かったのかもしれない。

■介護施設での利用者の救急搬送の現状は。主には転倒、骨折、脳血栓性の疾患、心疾患、心筋梗塞、心不全などで

「これは」と思う場合に救急車を呼びます。虚血発作でも意識が回復すれば入院せずに返される

場合もあるかもしれませんが。ただ一過性のものや脳卒中の前触れなどであってもこちらとしては大事を取って呼びます。

■新制度について介護事業者側から見て懸念される点は。医師が常駐する施設か、そうでないかで判断が違ってくるのかもしれない(※注)。行政にも説明を求め、どこに責任が発生するのかということはある程度、明確にしていかなければいけません。家族側にも利用料を請求させてもらっていいの(新制度導入の)6月1日以降は入所の契約の際に、そういう(本人負担につい

### 嘱託医、看護師の紹介状でもいいのか

■入所系事業所の中には、そこまで事業規模が大きくない施設や夜間などに人員が限られてくる場合もあります。そういった場合には救

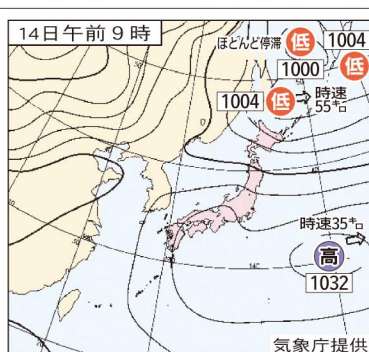
急車を呼ぶしかない。夜間に施設の車を出してとなると、例えば一人で夜勤をしていると体制的な面で「その間、施設は誰が見るのか」となる。そ

の判断は難しい。徴収対象外に「医師の判断による」という文言が入ったことについて

入所系だけでも施設の規模、種類はまちまちで対応も異なり、出てくる課題もさまざまだと思います。それを一つ一つぶつけていかなければい

ない。介護職員では一過性の症状なのかどうなのか最終的には分からない。紹介状に関連して言えば、嘱託医による判断でもOKとなるのか、医師ではなく看護師ではどうなるのか、など制度の内容について行政側と話めていかないといけないなど思っています。

■その他、懸念されていることは。やはり費用に関してはどこが負担していくのかです。



ポイント予想(今晚～あす) (日本気象協会) 後6 0% 9 0% 前0 20% 3 20% 6 50% 9

あすはきょうより 曇 7度高

【概況】南の風後北西の風やや強く、湿った空気や前線の影響で曇りで、次第に雨となるでしょう。波の高さは0.5m。

| 週間予報 | 16(金) | 17(土) | 18(日) |
|------|-------|-------|-------|
| 時々   | 時々    | 後     |       |
| 14   | 5     | 12    | 4     |
| 20%  | 10%   | 15    | 7     |
|      |       | 10%   |       |

(左は最高、右は最低気温)

ナオミレディースクリニック 産婦人科 看護師募集中

診療時間 / AM9:30～PM12:30 休診日 / 日曜・祝日 PM3:00～PM6:00 (土曜日はPM5:00まで) 松阪市長深町(ベルファーム前)TEL(0598)63-0101

ニュース・話題 取材の申し込み

TEL (0598) 21-6113 FAX (0598) 21-8500 電子メールinfo@yukanmie.com 「まちの声」も受け付けています



# 選定療養費の新制度 現場に聞く④「市民の声編」

## 「線引き」不明確が不安

3基幹病院  
6月から実施

松阪地域では、この制度を6月から救急搬送の患者にも適用する。救急車の出動件数過多と医療従事者の過重労働の改善が目的と市は説明する。救急搬送された患者のうち入院に至らな

た患者のうち入院に至らな

市民活動を資金面で支

つたか悪かつたかなので

竹岡春俊会長(75)は「選定療養費の徴収対象となるかどうかは、結果が良か

かかった軽症者から7700円を徴収する。対象は松阪中央総合(川井町)、済生会松阪総合(朝日町一区)、松阪市民(殿町)の3基幹病院。

「何を始めるにしても疑問は出てくるし、始めてみて大きな問題が出てくるのかどうかということ。必要な時に必要な人が必要なタイミングで救急車を利用するための

もので、それ自体はいいことだと思う」

春口町の緩和型デイサービス事業所・お元気クラブがすがの代表社員・伊藤津康さん(44)も「国の皆保険制度では救急も大切。無駄な救急搬送を減らすことが目的であれば」と一定の理解を示しながら、「何でもかんでも呼ぶ人はいる。無駄な搬送を減らすというならば少額でもいいので全員から取るべき」と主張する。介護現場の実態を踏まえた視点からは「町中

で暮らしている認知症の人は一定数いる。その中にはどうしたらいいかわからず、十分な意味も分からず緊急の時に救急車を呼んでしまうこともあった。

# 「勝手に呼んだ」扱い困る

## 施設や在宅介護・学校現場・一般家庭

### ルポ 地域深聞

「松阪市内で3基幹病院に救急搬送されながら入院に至らなかった患者から原則7700円(税込み)を選定療養費として徴収する」。市が1月の市議会で突然公表した6月開始の新制度は、「救急車の有料化」という誤解を含んで松阪地域内外に拡散された。ただ徴収対象者の明確な線引きが示されていないことが市民の不安にもつながっているのは事実だ。在宅介護や教育の現場への影響は、松阪地域の近隣自治体はどうなるのか。賛否が交錯する市民の声を聞いた。

### 年金暮らし770円痛い

#### 呼び控え戸惑うシニア世代

一方、不安の声が多いのは事実だ。多気郡大台町では救急車を呼んだ場合、紀勢地区広域消防組合(同町佐原から大台厚生病院(同町三瀬)への搬送を基本としつつ、病態や診療科に応じて市内3基幹病院などへも搬送される。「家で何かあった時に

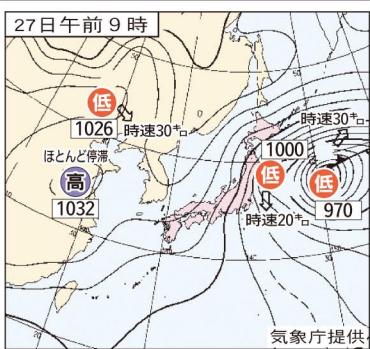
同町高奈の地域おこし団体会長・鈴木恵子さん(71)は「大台町民にとつて(選定療養費の徴収は)初めは松阪市のことやと思っていました。でも時々、松阪に搬送されるという話を聞くので『そうか』と。松阪市内の場合にはタクシー代わりという可能性もあるかもしれないけれど、大台町内で診てもらえるなら心強さも感じるし、救急車を使って『松阪に運んで』というのはいらないと思う」と想像する。

教育現場でも不透明な点は多い。松阪市PTA連合会会長の鈴木寛子さん(50)は「目下町内の長男は高校3年生。在校生には市外などから通う生徒もいるという。『家で何かあった時に

### 河津桜ロード ほぼ満開

#### 河津桜ロード ほぼ満開

松阪市笠松町を流れる約1.5kmの農業水路沿いに植えられている約350本のカワツヅクラが見頃を迎えた。濃いピンク色の大きな花が訪れる人を楽しませている。カワツヅクラはソメイヨシノより数週間早く咲き始め、1カ月以上わたって花を見ることができ。同所のカワツヅクラは



|               |   |       |      |       |      |       |
|---------------|---|-------|------|-------|------|-------|
| 27日午前9時       | 1026                                    | 時速30% | 1000 | 時速30% | 970  | 時速20% |
| ポイント予想(今晚~あす) | 0%                                      | 0%    | 0%   | 0%    | 0%   | 0%    |
| あすはきょうより      | 2度低                                     |       |      |       |      |       |
| 【概況】          | 西の風日中北西の風、高気圧に覆われるため、晴れるでしょう。波の高さは0.5m。 |       |      |       |      |       |
| 最高            | 13℃                                     |       |      |       |      |       |
| 最低            | 6:26                                    |       |      |       |      |       |
| 日出            | 6:26                                    |       |      |       |      |       |
| 日入            | 17:48                                   |       |      |       |      |       |
| 指数            | 70                                      |       |      |       |      |       |
| あす洗濯物         | 厚手の物                                    |       |      |       |      |       |
| ■今晚の月         | 月齢 17.2                                 |       |      |       |      |       |
|               | 月出 20:17                                |       |      |       |      |       |
|               | 月入 7:42                                 |       |      |       |      |       |
| 週間予報          | 29(木)                                   | 1(金)  | 2(土) | 3(日)  | 4(月) |       |
|               | 一時雨                                     | 一時雨   | 時々   | 時々    | 時々   |       |
|               | 11 4                                    | 13 5  | 8 3  | 11 1  | 12 4 |       |
|               | 70%                                     | 60%   | 30%  | 20%   | 40%  |       |

ニュース・話題 取材の申し込み

TEL (0598) 21-6113

FAX (0598) 21-8500

電子メール info@yukanmie.com

「まちの声」も受け付けています

松阪駅

初年大祭 3/9(土) 10時

天輪焼

予約 23-2850

290人...3面

最優秀賞...6面

着工へ...7面

表敬訪問...7面

夕刊三重

515-0821 三重県

代表 (0598) 515-0821

FAX (0598) 515-0821

編集直通 (0598) 515-0821

電子メール info@yukanmie.com

郵便振替口座 00000000000000000000

夕刊三重

代表 (0598) 515-0821

購読

1カ月2000円

©夕刊三重新聞

松阪地方

2月

あす

最高 13℃

最低 6:26

日出 6:26

日入 17:48

指数 70

あす洗濯物 厚手の物

■今晚の月

月齢 17.2

月出 20:17

月入 7:42